

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	Webデザイン実習3C	
科目基礎情報					
開設学科	Webクリエイター科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	杉山 賢人	実務経験の有無・職種	有・Webデザイナー/グラフィックデザイナー		
学習目的					
動画制作を通して、自発的な制作、自分以外の人のための制作、制作における提案、発案、ワークフローを実践し、PCをつかった制作を学ぶと共に動画における表現の面白さ、スキルを習得し、制作の計画を作ることができるマインドを習得することが狙いである。					
到達目標					
動画制作における必要なスキルである、ソフトウェアを使用した編集作業、企画提案における考えかた、第三者とのコミュニケーション力に必要な傾聴力や対話力、発言力を身につけることが目標である。また計画から自身の思いで制作した制作物の差を埋めるのが目標である。					
教育方法等					
授業概要	学校内外で実際に使用されることを前提とし課題に取り組む。自分以外の製作者とのコミュニケーション力が必要となる。そのため、それぞれが自律した社会に進出しても問題なく働くことができるデザイナー/クリエイターとしての認識を持ち、「動画制作の発案、制作相談、クライアントとのコミュニケーション、発表」の流れで評価を行う。この授業では、いかに自分以外の人にプロジェクトの相談、意見交換をし円滑なコミュニケーションを行え制作に反映し自分以外の人を楽しませることができるかを指す。				
注意点	より良い制作を行うために、学生間と教員がコミュニケーションをとり制作の進捗を報告することを受講マナーとして求める。また、制作物を概論する企画書の制作を求める。授業の出席だけでなく、各自授業外での制作を行い、問題解決への努力を重視する。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備考		
	課題完成度	50%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	10%	制作準備を評価する		
	制作プロセス	20%	制作過程で適切な流れを制作できているかを評価する		
	プレゼン	10%	制作物の発表方法を評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	授業説明	この授業の目的、概要、注意点を理解し制作へ向かう姿勢を作ることができる			
2回	制作プランニング	制作物の企画提案をし企画書を作成することができる			
3回	動画制作	絵コンテを作成し、動画全体の流れをつかむことができる			
4回	動画制作	カメラ、動画制作ツールの使用方法を学び使うことができる			
5回	動画制作	ソフトウェア、アプリケーションの使用方法を学び使うことができる			
6回	動画制作	撮影を行い制作物を表現方法の多様性をつかむことができる			
7回	動画制作	撮影を行い編集への準備をすることができる			
8回	制作物中間発表	教員に一度制作物を提出し、ここまでの制作状態を説明することができる			
9回	動画制作	制作物の問題点、修正点を理解し制作物をブラッシュアップさせることができる			
10回	動画制作	動画の編集を行い、完成形へ近づけるための制作を行うことができる			
11回	動画制作	制作物を俯瞰し情報を整理し、制作物を第三者視点で評価することができる			
12回	動画制作	第三者の意見を聞き制作物に対するコミュニケーションを図ることができる			
13回	プレゼンテーション準備	プレゼンテーション向け準備をし発表方法を組み立てることができる			
14回	プレゼンテーション準備	プレゼンテーション向け準備をし制作物の最高の方法で提案することができる			
15回	プレゼンテーション	制作物を完成提出、発表説明することができる			